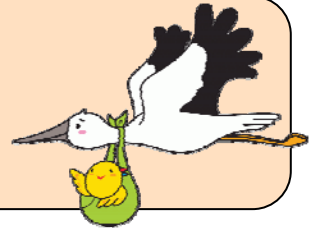


ひょうご

子ども未来通信12月号

http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_00000008.html



「ひょうご仕事と生活のバランス企業表彰」で県内11団体を顕彰

ひょうご仕事と生活センターは、「仕事と生活のバランス」推進の先進的な取り組みを実施している11団体の表彰式を11月17日県公館で開催しました。

井戸知事は「仕事中心社会が少子化の原因にもなっている。創意工夫による仕事の効率化は、モラルの向上、生産性の向上による企業の業績向上という好循環にもつながる」と挨拶しました。

その後、コベルコシステム(株)、医療法人社団豊繁会近藤病院、山陽特殊製鋼(株)の3団体による事例発表が行われました。



(間) ひょうご仕事と生活センター
078-381-5277

受賞企業(50音順)	取組内容
(株)関西スーパーマーケット	選択幅の広い変形労働時間制を活用
(株)ケイテック	あいさつプロジェクトから始まった意識改革
(株)神戸デジタル・ラボ	風通しの良い職場づくりで男性育休取得3人実現
生活協同組合コープこうべ	多彩な両立支援策を活用
コベルコシステム(株)	社員自主組織や社員満足度調査で働きやすさを追求
医療法人社団豊繁会近藤病院	トップ自らが始めるコミュニケーション活性化
山陽特殊製鋼(株)	鉄鋼業の三交替現場で女性が活躍
住友電気工業(株)伊丹製作所	メリハリのある働き方の徹底で生活も充実
富士通(株)	育休体験談の公開で、男性の育休取得者続々誕生
P&Gジャパン(株)	「ベターワーク・ベターライフ」で社員がいそいそ活躍
医療法人明倫会宮地病院	院長と職員全員との対話で必要な対応がケースバイケースで実現

ひょうご縁結びプロジェクト

12/1から地域出会いサポートセンターがオープン
個別のお見合い紹介を行う「はばタン会員」も大募集!

県では、出会いサポート会員の新規登録を呼びかけ、会員の中から個別お見合い紹介を希望する「はばタン会員」(年会費3,000円)を募集中です。現在登録すると24年3月末まで有効です。



はばタン会員へのお申込を希望される方は最寄りの各出会いサポートセンターまでお問合せください。

名称	住所	電話
神戸出会いサポートセンター	神戸市中央区下山手通 4-16-3 県民会館3階	078-381-6820
阪神南出会いサポートセンター	尼崎市昭和通 2-6-68 尼崎市中小企業センター6階	06-6481-7370
阪神北出会いサポートセンター	宝塚市逆瀬川 1-11-1 アピア2 1階	0797-26-7351
東播磨出会いサポートセンター	明石市本町 2-3-30 明石庁舎 1階	078-920-9337
北播磨出会いサポートセンター	加東市社 1126-1 やしろショッピングパークBio2階	0795-38-8022
中播磨出会いサポートセンター	姫路市下寺町 43 姫路商工会議所 新館3階	079-240-7005
西播磨出会いサポートセンター	上郡町光都 3-7-1 播磨科学公園都市 光都サービスセンター	0791-58-1311
但馬出会いサポートセンター	養父市八鹿町国木 594-10 但馬長寿の郷 研修棟 1階	079-662-7701
丹波出会いサポートセンター	丹波市柏原町柏原 5600 丹波の森公園 1階	0795-78-9130
淡路出会いサポートセンター	洲本市塩屋 2-4-5 洲本総合庁舎 1階	0799-24-2717

受付時間は火~土 9:00~17:15
北播磨のみ火~土 10:00~18:15

(問) ひょうご出会いサポートセンター 078-891-7415

但馬まるごと感動市

「ザ・コンカツinたじま」を開催

毎年恒例の但馬まるごと感動市が11/13、14の2日間、県立但馬ドームで開催されました。



井戸知事もあいさつに立った新企画「ザ・コンカツinたじま」では、男女42名が参加し、ゲームを交えた自己紹介などを行い交流を深めました。

また、まちの子育てひろばなどのパネル展示や、絵本作家の永田萌さんによる大型絵本の読み聞かせなども開催され、大勢の親子連れらが楽しみました。



(問) 但馬県民局県民室 0796-26-3641

新ひょうご子ども未来プラン推進協議会

県では、今年3月に「新ひょうご子ども未来プラン」(22~26年度)を策定し、総合的な少子対策に取り組んでいます。このプランのフォローアップを行う「新ひょうご子ども未来プラン推進協議会」(会長:甲南大学 森茂起教授)が11月10日県公館で開催されました。

冒頭、金澤副知事から「女性人口の減少など少子対策は待たなしの課題。関係団体の皆様の協力を得ながら積極的に取り組んでいきたい」と挨拶。

各委員からは、「子どもは生まれた時から地域の一員であり、子どもに役割を与えることで地域の中で育っていく」「虐待から子どもを守ることが将来的には少子対策にもつながっていく」など活発な意見交換が行われました。



(問) 県少子対策課 078-362-4183

平成22年度 第2回 県・市町少子対策協議会議 (11/4)

県と市町が少子対策に関する情報を交換

県と市町の少子対策・子育て支援に向けた取組施策の情報共有・意見交換を目的とした会議が開催され、市町関係者ら約100人が参加しました。

今年5月に引き続き2回目となる同会議では、安心こども基金の延長や子ども・子育て新システムなど最新の国の動向、ひょうご縁結びプロジェクト等県の新たな施策について説明が行われました。

また、相生、加古川、豊岡、養父の各市から事例発表が行われました。



(問) 県少子対策課 078-362-4183

子どもの生活習慣づくり行動指標を策定しました

県では、子どもの健やかな育ちに向けた生活習慣(睡眠・食・あそび)づくりの浸透・定着を図るため、「子どもの生活習慣づくり行動指標策定委員会(委員長:神戸大学大学院 伊藤篤教授)」による検討を経て、日常生活において親子が一緒に実践できる10項目の行動指標を策定しました。

現在実施している6か所のモデル校・園(保育所2か所、幼稚園1か所、小学校3か所)の取組成果の事例発表や親子向け実践リーフレットの作成・配布など、広く普及・浸透を図っていきます。

~子どもの生活習慣づくり行動指標~

- 1 <睡眠> ねる前には心も体もゆったりさせよう
- 2 <睡眠> ぐっすり眠って すっきりめざめよう
- 3 <睡眠> 「行ってきます」の1時間前に起きよう
- 4 <食> 朝食を毎日食べよう
- 5 <食> 毎日うんちをしよう
- 6 <あそび> 体を使ったり五感を働かせたりして遊ぼう
- 7 <あそび> 家族や友だちといっしょに遊ぼう
- 8 <あそび> テレビやゲームは決めた時間を守ろう
- 9 <食> 栄養バランスに気をつけよう
- 10 <食> 家族といっしょに楽しく食事をしよう

(問) 県少子対策課 078-362-4232

児童虐待防止に向けた普及啓発に取り組んでいます



11月は「児童虐待防止推進月間」として、民間と県・市町が協力して、様々な啓発普及活動を実施するオレンジリボンキャンペーンを各地で実施しました。



11月6日には、ホームスタジアム神戸の来場者に対して、スクリーンからメッセージを発信し虐待防止を呼びかけたほか、27日には、約200名が参加して「児童虐待防止県民フォーラム」を開催しました。基調講演を行った同志社大学の立木茂雄教授は、「虐待を未然に防止するには、SOSをキャッチする見守り体制を強化することが大切」と訴えました。

子育て家庭が発する気になるSOSをキャッチしたら、お近くのこども家庭センターまで連絡ください。

児童虐待防止 24時間ホットライン

相生市	3歳未満の幼児のいる全家庭を訪問する家庭支援スタッフ訪問事業
加古川市	学校・幼稚園・保育園との連携による子ども虐待の早期発見
豊岡市	妊娠・出産にかかる不安解消等を図る「マイナス1歳からの子育て支援」
養父市	独身男女の出会い・結婚を支援する若者の出会い創出事業

相談窓口	電話	相談日時
中央こども家庭センター	078(921)9119	24時間
西宮こども家庭センター	0798(74)9119	
川西こども家庭センター	072(759)7799	
姫路こども家庭センター	072(294)9119	
豊岡こども家庭センター	0796(22)9119	
神戸市こども家庭センター	078(382)2525	8:45~17:30
(夜間休日相談)	078(382)1900	17:30~翌 8:45

(問) 県児童課 078-362-3182

ひょうご家庭応援県民大会

今年度の「ひょうご家庭応援県民大会」がわくわく親ひろば兵庫感動体験フェアとして、11月14日県公館で開催され、約300人が参加しました。

「家族の日」写真コンクールの表彰に続いて、ひょうご笑いの会事務局長を務め



る三遊亭楽団治さんが「笑顔で子育て」と題して講演を行い、「“きょういく”は『競育』や『恐育』ではなく、ともに子どもを育む『協育』や『共育』によって心に響く『響育』を」と呼びかけました。

そのほか、県看護協会による「子どもが病気になった時の正しい知識や対応方法」の解説や、NPO法人生涯学習サポート兵庫による「三世代ふれあいあそび」を参加者全員で行うなど、会場は笑顔と熱気に包まれていました。

(問) 県男女家庭室 078-362-3169

ご存知ですか？

子どもの安全確保に取り組む「まちづくり防犯グループ」

県では、子どもの安全確保などの地域安全まちづくり活動を行うために、自治会やPTAなどが中心となって結成した「まちづくり防犯グループ」を支援しており、現在、県内で2,360グループが活動しています。

特に今年度は、グループの防犯活動の充実・強化を行うため、安心こども基金を活用し、ジャンパーや帽子、自転車シート、合図灯など10品目の活動用品を配布しました。

まちづくり防犯グループへの参加やグループ登録については、お気軽に各県民局県民協働課までご相談ください。



(問) 県地域安全課 078-362-3225

環境教育の実践発表 グリーンスクール表彰式を開催(11/2)

先進的な環境教育を行っている学校の実践発表大会と特色ある優れた実践校を表彰する「グリーンスクール」の表彰式が11月2日、



県公館で開催されました。

表彰式では、里山活動を通じた人間と自然のかかわりを学んでいる宝塚市立逆瀬台小学校や、週1回の水質調査による環境改善の方策を学んでいる県立尼崎西高等学校など、小学校6校、中学校1校、高校3校の計10校が表彰されました。

【小学校】

宝塚市立逆瀬台小学校	川西市立牧の台小学校
三田市立本庄小学校	姫路市立香呂南小学校
たつの市立小宅小学校	篠山市立西紀小学校

【中学校】

明石市立江井島中学校

【高等学校】

兵庫県立篠山産業高等学校東雲校	兵庫県立尼崎西高等学校
兵庫県立山崎高等学校	

(問) 県義務教育課 078-362-3772

子育て応援協定に基づく協働事業 県生活衛生同業組合が親子料理教室を開催

県飲食業生活衛生同業組合は、県との子育て応援協定に基づく協働事業として「親子で楽しむ料理教室」を神戸市中央区で開催し、500人を越える応募の中から選ばれた4歳以上の親子32人がシュークリーム作りに挑戦しました。



プロのパティシエによる丁寧な指導のもと、親子が力を合わせて完成させたシュークリームは味も見た目も素晴らしく、その出来栄えにみんな大満足でした。

プロのパティシエによる丁寧な指導のもと、親子が力を合わせて完成させたシュークリームは味も見た目も素晴らしく、その出来栄えにみんな大満足でした。

(問) 県少子対策課 078-362-4184

参加者募集

ひょうご子育て施設コラボネット地域会議 講演会 「こどもの睡眠と発達」

講師 県立リハビリテーションセンター中央病院
子どもの睡眠と発達医療センター センター長 三池輝久氏

睡眠は子どもの心とからだの成長にとって大切です。子どもの睡眠と成長について学んでみませんか。(参加無料)

日時	場所
12/15(水) 13:30~15:00	加古川産業会館 4階ホール (加古川市加古川町寺家町45)
12/18(土) 13:30~15:00	兵庫県民会館 10階福の間 (神戸市中央区下山手通4-16-3)
1/15(土) 13:30~15:00	姫路職員福利センター3階大会議室 (姫路市北条1-98)

◇申込：各開催日の1週間前までに郵送またはファクス氏名、住所、参加日を記入の上、県立こどもの館へFAX(詳細は以下HP参照)
<http://www.kodomonoyakata.jp/pdf/kouenkai.pdf>

子育て支援ひょうごフォーラム

「予防接種で子どもを守ろう！小児科医が語る予防接種のあれこれ」

ワクチンで防げる病気について小児科医が分かりやすく語ります。(参加無料)

◇日時：平成22年12月11日(土) 14:00~16:00

◇場所：兵庫県医師会館 2階大会議室
(神戸市中央区磯上通6-1-11)

◇内容：基調講演「子どもの病気と予防接種」や「ワクチンで防げる病気について」のパネルディスカッション

◇申込：兵庫県医師会乳幼児保健係(詳細は以下HP参照)
<http://www.hyogo.med.or.jp/topics/index.html#topics24>

地域団体・NPO・企業等の活動紹介

NPO 法人東灘地域助け合いネットワークが子育てほっとステーションを開設

NPO 法人東灘地域助け合いネットワーク(村山メイ子理事長)は、「子育てほっとステーション『ふらり』」(神戸市東灘区)を阪神御影駅に隣接する御影市場旨水館内に、県の助成を受けて22年3月にオープンしました。

買い物途中に気軽に利用できる授乳兼おむつ交換スペースを備え、店主や高齢者なども運営に参加するなど、地域ぐるみで子育てを応援しています。毎週月曜日にはベビーマッサージ、毎週木曜日には親子のためのリズム遊びを定期的で開催しています(要予約)。

利用できるのは、毎日10:00~17:00(水曜・日曜を除く)です。ぜひご利用ください。



(問) NPO 法人東灘地域助け合いネットワーク
078-843-4029

◇ 頑張る企業 ◇

社内に保育施設を設置し仕事と子育ての両立を支援 有限会社愛の里(福崎町)

(代表者:吉識順平 事業内容:介護事業)

同社では、仕事と育児が両立できる職場環境整備の一環として平成22年9月に事業所内保育施設「愛の里保育所」を開設しました。



施設は土日、祝日の利用も可能で、職員からは「いつでも子どもを預けることができ、安心して働くことができる」「遅い時間の勤務や、急な用事の時にも対応してもらえ嬉しい」と大変喜ばれています。

このような取組は、出産・子育てによる離職者の減少、職場への定着、さらには求職者の職場選択におけるプラス効果につながる事が期待されます。

※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「ひょうご子ども未来通信・配信希望」と送信ください。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部子ども局少子対策課)：
shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です！

子育てに役立つ身近な情報を月3~4回配信しています。
regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

